



2022年11月14日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者
 此下 竜矢
 (コード番号 5103 スタンダード市場)
問合せ先 取締役兼最高執行責任者兼
 最高財務責任者 庄司 友彦
 (TEL. 04-7131-0181)

営業外収益及び、営業外費用、並びに特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第2四半期(2022年4月1日～2022年9月30日)の決算を締め切る過程において、以下の通り営業外収益及び、営業外費用、並びに特別損失を計上することになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益(為替差益 117百万円)の発生及びその内容(連結)

当社は、2023年3月期第2四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)において、主に、今年に入ってから為替相場が大きく円安に振れた影響により当期第1四半期連結会計期間にも81百万円の為替差益を計上しておりましたが、さらに円安が進んだことにより当社グループが保有する外貨建て債権等に係る為替差益が追加で発生することとなり、117百万円を計上することとなりました。

2. 営業外費用(訴訟費用 30百万円)の発生及びその内容(個別、連結)

当社は、2023年3月期第2四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)において、主に当社の係属している訴訟に関する裁判費用として、訴訟費用30百万円を計上することとなりました。

3. 特別損失(貸倒引当金繰入額 30百万円)の発生及びその内容(連結)

当社は、2023年3月期第2四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)において、主に当社グループが保有する外貨建て債権等に係る貸倒引当金について、当期第1四半期連結会計期間にも19百万円の貸倒引当金繰入額を計上しておりましたが、円安がさらに進んだことにより日本円建てでの金額が膨らむこととなり、貸倒引当金繰入額30百万円を計上することとなりました。

4. 今後の見通し

上記に記載の営業外収益及び、営業外費用、特別損失につきましては、2022

年11月14日付の「2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」
に反映させております。

以上